## 豊岡市記者配布資料

年月日	部課名	電話	責任者 (役職名)
2024年 11月27日(水)	出 石 振 興 局 地 域 振 興 課	0796-52-3111 (内線 5607)	三宅 徹 (課長)

#### (件名)

## <u>有子山城築城 450 周年記念シンポジウムライブ中継および</u> 地酒フェアの開催

#### (内容)

9月20日にお知らせした有子山城築城450周年記念シンポジウムの出石永楽館会場は定員に達したため、市役所出石庁舎の市民ホールでライブ中継を実施します。なお、同会場では地酒フェアを開催します。

### 有子山城築城 450 周年記念シンポジウム

- **1** 日時 12月1日(日) 午後1時30分~4時
- 2 場所 出石永楽館(出石町柳 17-2)
- 3 内容 (1) 有子山城跡調査報告
  - (2) 基調講演「有子山城から見た日本の城」
  - (3) シンポジウム「名門山名氏、再起を図る!」
- 4 定員 320人 [10月7日(月)から申込開始で先着順]
- 5 参加費 無料
- 6 主催 有子山城築城 450 周年事業実行委員会
- 7 その他 (1) 永楽館には、記者席も準備しています。
  - (2) 市民ホールでの視聴は申込不要・無料です。 (視聴時間:午後1時30分~4時)
  - (3) 詳細は、別添の大会チラシを参照してください。

#### 地酒フェア

- **1** 日時 12 月 1 日(日) 午前 11 時 30 分~午後 4 時
- 2 場所 市役所出石庁舎前広場・市民ホール(出石町内町1)
- 3 内容 (1) 地酒の飲み比べ(22 銘柄) 小さなコップ一杯(100 円~)から飲み比べることができます。
  - (2) 販売(おつまみ、醤油フランクフルト、野菜など)
  - (3) 詳細は、別添の大会チラシを参照してください。
- 4 参加費 無料
- 5 主催 有子山城築城 450 周年事業実行委員会

《問合せ》出石振興局地域振興課地域振興係(担当:中尾・小寺) Tel 52-3111(内線 5611・5610)





CASTLE TOWN IZUSHI

兵庫県豊岡市 城下町出石





と 2024年 12月1日(日)

ところ

(兵庫県豊岡市出石町柳17-2)

※会場に駐車場はありません。近くの市営駐車場などをご利用ください。

プログラム



- 1)有子山城跡調査報告
- ②基調講演「有子山城から見た日本の城」 千田 嘉博氏

(名古屋市立大学高等教育院教授・奈良大学特別教授)

- ③シンポジウム「名門山名氏、再起を図る!」
- 参加料:無料 定員:先着320名(※事前申込順)
  - ※参加には申込が必要です。詳細は裏面をご確認ください。
  - ※当日は豊岡市役所出石庁舎(豊岡市出石町内町1)の 市民ホールにて、ライブ中継も行います。 先着申込に漏れた方はこちらへご参加ください。

● 主 催:有子山城築城450周年事業実行委員会





関連事業

豊岡市立歴史博物館 企画展「但馬山名氏と山名四天王」

●会期 **9/28 ~ 1/7** ※休館日:水曜日·年末年始(12/28~1/4)

兵庫県豊岡市日高町祢布808

●開館時間:9:00~17:00(入館は16:30まで) ●入館料:一般500円、学生300円、小中学生250円

## 有子山城築城 450周年記念シンポジウム

室町幕府の要職を務め、一族で日本全国66カ国中11カ国の守護となり、「六分の一殿」と呼ばれた山名氏。その総領家が但馬山名氏です。戦国末期の下剋上の時代となっても、守護からそのまま戦国大名として、但馬地域を支配し続けました。

しかし、天下統一を狙う織田信長が西国へ勢力を伸ばしていた頃、 逆に当時の山名氏はその勢力を失っており、織田軍の木下秀吉(後 の豊臣秀吉)に攻められて、居城であった此隅山城は落城しました。

天正2年(1574)、名門山名氏の当主・山名祐豊は信長より罪を 赦され、新たに有子山城を築城し、東から攻め寄る織田軍、西から 但馬を狙う毛利軍と立ち向かうことになります。しかしながら、わず か6年後の天正8年(1580)に再び織田軍に攻められて有子山城 は落城し、但馬山名氏は滅亡しました。

シンポジウムでは、城郭研究の第一人者である名古屋市立大学の 千田嘉博教授を迎え、全国的な視野と最新の研究成果により、但 馬の動乱の時代を明らかにしていきます。



## プログラム



- (1)有子山城跡調査報告 仲田 周平氏(豊岡市立歴史博物館)
- ②基調講演「有子山城から見た日本の城」

千田 嘉博氏(名古屋市立大学高等教育院教授・奈良大学特別教授)

③シンポジウム 「名門山名氏、再起を図る!」

コーディネーター 千田 嘉博氏

パネラー 永惠 裕和氏(兵庫県立考古博物館)/摂津・播磨

パネラー 西岡 真理氏(丹波市教育委員会) /丹波

パネラー 岡村 吉彦氏(元鳥取県史編纂室長)/因幡

パネラー 仲田 周平氏(豊岡市立歴史博物館)/但馬

●シンポジウムに関するお問い合わせ:豊岡市役所出石振興局地域振興課 Tel.0796-52-3111

## 参加申込要項

- ●参加には事前申込が必要です。10月7日(月)より申込開始/先着320名
  ※参加は事前申込順となります。定員になり次第、締め切ります。10/6以前の申込は無効とさせていただきます。
- ●申込方法:氏名、住所、連絡先電話番号等を記入の上、インターネットまたは FAX より申込

※参加者には、受付番号を記載した《ネット申込者:受付メール》、《FAX申込者:受付ハガキ》を送付します。 当日は受付番号が必要になりますので、メール、またはハガキを持参の上、会場(永楽館)にお越しください。

●参加申込に関するお問い合わせ: CAMEL株式会社 Tel.0796-24-6373 (平日: 10~17時まで)

※取得した個人情報は参加申込の連絡、受付以外には使用しません。ご本人の同意がなければ第三者に個人情報を提供することもございません。

## – FAX申込番号(0796-24-6378/CAMEL株式会社 宛て) —

ネット申込









戦国時代の山城 有子山城築城 450 周年記念

## 但馬。丹波。瑶莲

# が当フェア

2024.12.1(日)11時30分~16時00分出石庁舎前広場・市民ホール(豊岡市出石町内町1)



有子山城の築城450年を記念し、山城のある各地から自慢の地酒が出石に集結! カップ一杯(約 60cc) 100 円から飲み比べができます。 いろんなお城を巡ったつもりで、是非ご賞味ください!

主催 有子山城築城 450 周年事業実行委員会 問合せ先 豊岡市役所出石振興局地域振興課 0796-52-3111 協力 北兵庫酒造組合 丹波・篠山酒造組合 姫路酒造組合 JA たじま出石営農生活センター 出石フクノハナ生産部会 出石まちづくり公社

飲酒は 20 歳を過ぎてから。お酒はおいしく適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

## 有子山城築城450周年記念 但馬・丹波・播磨 地酒フェア 販売・試飲銘柄一覧

	会社名	商品名	備考
北兵庫	此の友酒造株式会社	純米吟醸 但馬 舞	
	田治米合名会社	竹泉 純米大吟醸 山田錦 皂色 Vintage	
	八鹿酒造有限会社	夫婦杉 自然米酒	
	香住鶴株式会社	生酛 吟醸純米	
	出石酒造有限会社	楽々鶴 生酛純米酒	
;	株式会社西山酒造場	小鼓 純米大吟醸 路上有花桃花	
	山名酒造株式会社	奥丹波 冷やおろし	
丹波・篠山 	鳳鳴酒造株式会社	鳳鳴 純米吟醸	
	狩場一酒造株式会社	秀月 特別純米酒	
	黄桜株式会社	黄桜 S純米大吟醸	試飲のみ
	<b>典</b> 按怀八云红	黄桜 生酛山廃特別純米酒山田錦	販売のみ
	鴨庄酒造株式会社	花鳥末廣 特別純米山田錦50	試飲のみ
	物压伯坦外八云江	花鳥末廣 特別純米	
	櫻酒造株式会社	丹波櫻 特別純米	
	丹波·篠山酒造組合	GOLDEN MIX	試飲のみ
姫 _	株式会社本田商店	龍力 大吟醸 養父のささやき	
	田中酒造場	生酛 純米吟醸 白鷺の城	
	攤菊酒造株式会社	灘菊 純米吟醸	
	名城酒造株式会社	名城 官兵衛にごり酒	
灘 五 郷	太田酒造株式会社	純米生原酒千代田蔵フクノハナうすにごり	
	大関株式会社	‡ J 有機米使用純米酒	販売のみ
	白鷹株式会社	梅酒(焼酎)	販売のみ